

# 政務活動費（ 創世下関 ）出張報告書

令和7年7月3日

氏名 星出恒夫・江村卓三・林透・関谷博・ 井川典子・吉村武志・坂本祐季	用務 子育て施策の充実のための研究・調査
期間 令和7年7月1日から 令和7年7月3日まで	出張先 東京都

## 調査事項・意見

(株)パソナフォスター

「未来ある子どもたちを育むこと」を使命とし、保育園・児童クラブ・ベビーシッターといった多岐にわたるサービスを全国展開している。

人材活用の多様性と柔軟性の高さは、素晴らしく多様な職種の採用を常時行い、変動する子育てニーズに対応できる体制をつくっている。

又、空き家施設の活用も事業展開し、自治体から企業へと広げる可能性の提案を行い、初期投資を抑えた迅速なサービス展開が注目されている。

児童施設・放課G0

港区青南小学校学童施設は、公立小学校の施設を最大限活用した。地域連携型の多機能放課後支援モデルです。全児童対象の自由な居場所・活動の場である「放課G0クラブ」と就労家庭等の児童を長時間預かる登録制クラブ「学童クラブ」という性質の異なる2つのサービスを小学校施設内に併設する一体型運営を採用している。利用時間に関して、「放課G0クラブ」は、学校のある日の放課後から17時までを提供するのに対し、「学童クラブ」は、平日放課後から19時まで、土日や学校の休業日は8時から19時まで長時間の預かりに対応しています。

このように、全ての子どもに安全で健やかな居場所を提供しつつ、集中的な預かりのニーズを持つ家庭のサポートも実現しています。運営においては、学校や地域との合同行事を積極的に実施し、連携して子どもを支える体制を確立しています。

## キッズハーモニー・よよぎの杜

2016年開園。園舎は、旧渋谷代々木小学校をリノベーションして活用。木の温もりを大切にした構造になっています。

「子ども主体の保育」を掲げており、自分の思考で判断し、責任のとれる大人になってほしい、又、問題に直面した際に乗り越える力を身に付けてほしいといった願いから、遊びや制作等色々な活動を子ども自身で選択することを重視しています。

## 渋谷本町学園小学校 放課後クラブ

小中一貫校の渋谷本町学園に隣接しており、1～6年生まで、200名の児童が利用しています。1階の多目的室は地域に開放されていることから、地域との関わり、交流が深く、住民にとっても身近な施設となっています。

利用人数が多いが、みんなが楽しく過ごすために自分がどうすればいいかを子ども自身が考え、行動することで、社会性が育まれる活動を重視しています。

## 子ども家庭庁

地方自治体が直面する課題および、子ども・子育て支援法に基づく施策などについての意見交換をしました。

## まとめ

公共施設等の遊休資産活用と民間活力を導入した子育て施策の充実強化についてとても勉強になりました。

本市の少子化等による学校や施設の統廃合や既存施設の利用低下という課題に、空き家活用戦略は、新規建設に比べ圧倒的に迅速かつ低コストで保育・学童インフラを整備できるソリューションとなり、遊休施設活用と子育て環境を同時に向上させることができることは見習う価値があると思いました。

また、児童クラブの運営についても、課題山積の中で、多様な民間事業者が参入することにより独自のノウハウを活かした保育等が可能になること、事業者間の競争原理が働くことで質の向上に寄与していることもわかりました。

事業者へのチェックも保護者がしっかり行うことから、事業者も勉強し、質の向上担保努力に余念がない。

子育てニーズは変化していくなかで、多様な選択肢を提供し、子育てしやすい環境、選ばれるまちとなるための施策の提案をしていくことが重用だと認識しました。